

報告：工学系研究科マテリアル工学専攻博士2年 武元宏泰  
CMSI Students Seminar オーガナイザー兼司会： 位高啓史  
(医学系研究科疾患生命工学センター 特任准教授)

7月26日(火)、医学部1号館にて CMSI Student Seminar が15名程度の参加者を集め開催されました。本セミナーは、2008年7月より実施されているグローバル COE プログラム「学融合に基づく医療システムイノベーション(CMSI)」(拠点リーダー:片岡一則 教授)の一貫で、医工薬融合における最先端研究の推進と同時に、研究者の国際的な発表能力向上を目指して企画されているものです。

今回のセミナーは、蛍光イメージングの分野で活躍されている Joji Fujisaki 先生を招いて開かれました。発表者は CMSI 関係の学生5名で、質疑応答含めて各自20分の枠が与えられました。

Fujisaki 先生は日本の方ということで、日本人の陥りやすい発表中の失敗や、海外でのコミュニケーションの作法などに重点を置いて指導して下さいました。中でも、スライド内の文字を減らして積極的に表や絵を用いること、シンプルな英語を使いつつも抑揚に気を配ること、などは印象的なアドバイスです。

一人20分という短い時間ではあったものの、少人数制のセミナーですので先生との距離が近く、濃厚なひとときと過ごすことが出来ました。また、国際学会での発表経験に乏しい学生にとって、英語での発表のスキルを磨くという点でも大変有意義であり、度胸をつけるにはもってこいの企画であったと思います。機会がありましたら次回も是非参加したいと思います。

